

夏休み

高校生以上の学生対象

一日ボランティア体験

○1講座から申込可能（複数可）

※裏面に要約筆記と音声訳の説明を掲載しています。ご一読ください。

要約筆記
体験※

要約筆記ってなあに？

講師：あかし要約筆記サークル

8月4日（木）10:00～12:00

内容：講義、要約筆記体験、難聴者体験など

持ち物：筆記用具、イヤホンまたは耳栓

募集締め切り：7月25日（月） 定員：15名



音声訳
体験※

声で寄り添うボランティア

講師：サークル音のさんぼみち

8月5日（金）10:00～12:00

内容：講義、発声練習、録音体験など

持ち物：筆記用具

募集締め切り：7月25日（月） 定員：15名



まちづくり
防災
2回コース

ワークショップや防災ゲームで 楽しく「まちづくり」や「ぼうさい」を考えよう

講師：特定非営利活動法人TEAM・あげあげ代表 高橋 徹
高校生の自主地域防災チームTEAM-3Aのメンバー

1日目 8月20日（土） 14:00～16:00（両日）

2日目 8月27日（土） 持ち物：筆記用具（両日）

1日目

ワークショップを通じて
「まちづくり」の意味を考えよう

2日目

オリジナル防災ゲームで楽しく
「ぼうさい」に取り組もう



定員20名
2日間参加できる方を優先します。

対象者

明石市内に在学・在住または
明石市のボランティア活動に関心のある
高校生・高専生・大学生

開催場所（裏面に地図掲載）

〒673-0037 明石市貴崎1丁目5番13号
明石市立総合福祉センター2階
山陽電車「林崎松江海岸駅」北東へ徒歩5分

費用 無料

【お問い合わせ】

○裏面に応募に必要な情報を掲載

明石市ボランティアセンター

TEL:078-924-9105（平日8:55～17:40）

FAX:078-924-9109

メール:volunteercenter@akashi-shakyo.or.jp

要約筆記ボランティア

聞こえにくい人や聞こえない人に、話の内容を要約し文字にして伝えるボランティアです。

個別に対応するノートテイクと、講座や会議でスクリーンに映す全体投影などで、文字によるサポートが必要な様々な場面でコミュニケーションのお手伝いをします。



音声訳ボランティア

視覚障がいのある方を対象に、文字や図表などの視覚情報を音声に変えてお伝えするボランティアです。

主な活動は、広報紙や書籍などの録音CD（デージー図書）の製作や貸し出し、対面での朗読などを行っています。



※デージー(DAISY)とは、Digital Accessible Information Systemの略で、「アクセシブルな情報システム」と訳されるデジタル録音図書の国際標準規格です。視覚障害等により、普通の印刷物を読むことが困難な方々のために、カセットテープに代わるものとして開発されました。(京都市図書館HPより抜粋)

お申込みに必要な情報

①お名前		②年齢	
③ご住所	〒		
④電話番号		⑤学校名	
⑥ご希望体験名 (複数可)			

申込開始日時 7月5日(火) 午前9:00から

FAXでお申込みの場合、上記を記入のうえ送信してください。
メールの場合は、①～⑥を漏れなく入力の上送信してください。

応募締め切り 要約筆記体験・音声訳体験 7月25日(月)
まちづくり・防災 8月10日(水)

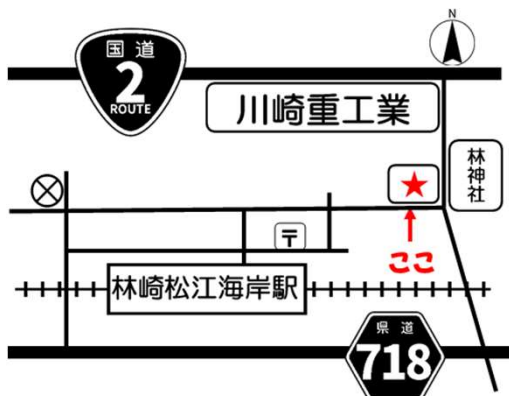
電話、FAX、メールのいずれかでお申込みください。

※お申込みは先着順になっております。

※全てのお申込み方法において、

申込開始日時以前に申込されたものは受付できませんので、ご了承ください。

会場



【申込先】

明石市ボランティアセンター

TEL:078-924-9105 (平日8:55~17:40)

FAX:078-924-9109

メール:volunteercenter@akashi-shakyo.or.jp

(FAX、メールは7月5日9:00から各体験の応募締め切り日まで、24時間申込可能)

〒673-0037 明石市貴崎1丁目5番13号

明石市立総合福祉センター2階

山陽電車「林崎松江海岸駅」北東へ徒歩5分